

(別添) 条約事務局より提供を要請されている情報

1. 「危険性の管理に関する評価」を行う5物質共通の事項(条約付属書F:社会経済上の検討に関する情報)

(a) 危険性を減少させるとの目標を達成するに当たっての可能な規制措置の有効性及び効率性

- 技術的実行可能性
- 費用(環境及び健康に係る費用を含む。)

(b) 代替となるもの(製品及び工程)

- 技術的実行可能性
- 費用(環境及び健康に係る費用を含む。)
- 有効性
- 危険性
- 利用可能性
- 利用が容易な程度

(c) 可能な規制措置の実施が社会に与える肯定的又は否定的な影響

- 健康(公衆衛生、環境保健及び職場における衛生を含む。)
- 農業(水産物の養殖及び林業を含む。)
- 生物相(生物の多様性)
- 経済的側面
- 持続可能な開発に向けた動き
- 社会的損失

(d) 廃棄物及び処分に関連し得る事項(特に、使用されない駆除剤の在庫及び汚染された場所の浄化)

- 技術的実行可能性
- 費用

(e) 情報の利用及び公衆のための教育

(f) 規制及び監視の能力の状況

(g) 国内において又は地域的にとられた規制措置(代替となるものに関する情報及び他の関連する危険性の管理に係る情報を含む。)

2. 物質個別の追加項目

(1) PFOS及びその関連物質(注)

- ・ 特定の排出源からのPFOSとPFOS前駆体の放出
- ・ PFOS前駆体の製造と使用
- ・ PFOS前駆体の毒性と毒物動態
- ・ 高分子からのPFOSの放出
- ・ 環境条件におけるPFOS前駆体のPFOSへの分解と変化
- ・ PFOS前駆体の体内分布と蓄積
- ・ PFOS前駆体の解離常数を含む水への溶解性

(注: PFOS関連物質/前駆体とは、化学構造中にペルフルオロオクチルスルホニル基を

含む化学物質であり、これらの情報に基づきPFOS及びPFOS関連物質に関する評価が行われます。)

(2) クロルデコン

- ・ 排出源から離れた、遠隔地でのモニタリング情報
- ・ 長距離移動性を示すモデルの結果

(3) ヘキサブロモビフェニル

- ・ 水生生物への毒性
- ・ 食物連鎖に関する実験室又はフィールド研究
- ・ ほ乳類への毒性
- ・ 生体への重大な負荷
- ・ 毒物動態

(4) リンデン

- ・ 現在のリンデンの製造の有無と数量
- ・ 意図しない異性体の削減プロセスの適用の有無
- ・ -及び -ヘキサクロロシクロヘキサンの他の化学物質への原料としての利用の有無
- ・ リンデンの製造に伴う -及び -ヘキサクロロシクロヘキサンの副生
- ・ -及び -ヘキサクロロシクロヘキサンの廃棄物の管理
- ・ -及び -ヘキサクロロシクロヘキサンの在庫及び生産廃棄物からの環境放出

(5) 商業的ペンタブロモジフェニルエーテル

- ・ 商業的ペンタブロモジフェニルエーテル及びその成分の生産、使用、環境排出に関する定量的、定性的情報